

科目名称 ウェブ工学

概要 ウェブサーバとクライアント(ブラウザ)をシステム要素として用い、情報の構造化・変換・表現を多様な言語で記述・構成する情報システム技術について解説する。

前提知識 学部レベルの知識:プログラミング言語と技法、オペレーティングシステム、ネットワーク、データベース。

教科書 使用しません

参考書 特になし

第()回	担当名	タイトル	講義内容
第1回	鯨坂恒夫	ウェブ工学概論	コンテンツ配置(クライアント、サーバー、データベース)と記述言語(マークアップ言語、スクリプト言語、プログラミング言語)の組合わせで特徴づけられるウェブ工学の構成技術について概観する。
第2回	満田成紀	文書構造化の技術	マークアップ言語の構成とスキーマ定義(具体例:HTML/XML)、および木構造データに対する検証について解説する。
第3回	満田成紀	文書変換・表現の技術	文書表現のための構造変換技術(XSL)およびスタイル定義(CSS)について解説する。
第4回	吉田 敦	実装技術	CGI, PHP を具体的に用いて、ページの生成・編成・遷移、セッション管理およびセキュリティについて説明する。
第5回	福安直樹	フレームワーク	MVC2に基づくウェブアプリケーション開発手法とそれを実現する環境(Struts)について説明する。